

市川三郷町都市計画マスタープラン

まちづくり住民会議

地域まちづくりプランの提案



平成20年12月

趣 意 文

市川三郷町長 久保 眞一 殿

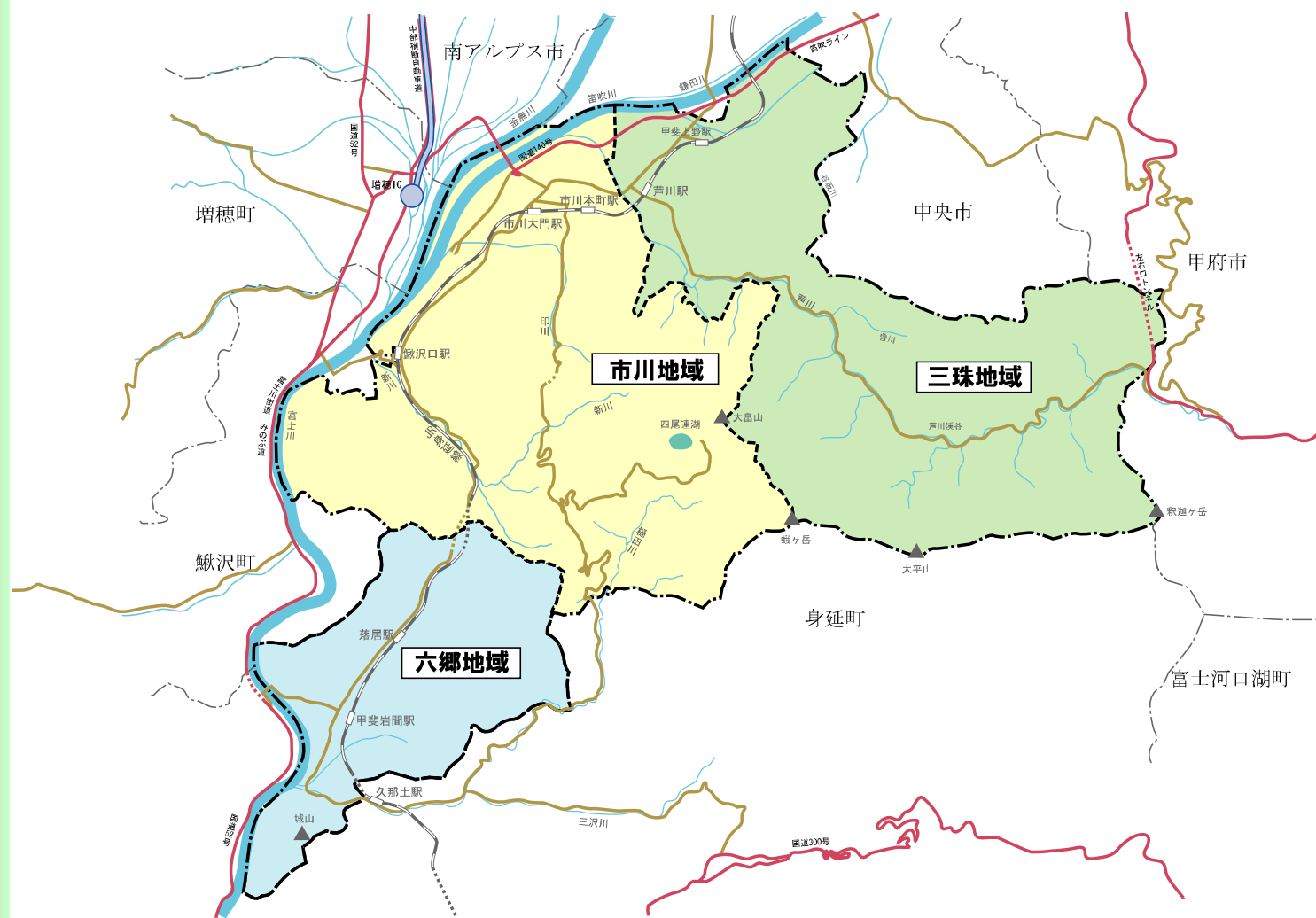
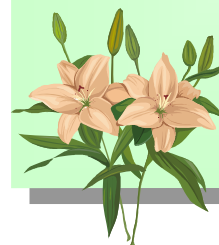
私たち、市川三郷町都市計画マスタープランまちづくり住民会議は、より地域に密着した住み良いまちづくりを目指し、これまで5回のワークショップを開催し、市民の視点からまちづくりの提案へ向けた協議を進めてきました。

豊かな水と緑、伝統産業などに培われた市川三郷町は、平成17年の合併を経て誕生し、現在は三珠地域、市川地域、六郷地域の3つの地域から成り立っています。この、「地域まちづくりの提案」は、20年後の地域の姿、ひいては市川三郷町全体のまちづくりにつながる提案を、創意と知恵を積み重ね、真摯に話し合い、まとめたものです。

今後、本町における都市計画マスタープランの策定、また、計画の推進、見直し等においては、この「地域まちづくりプランの提案」の内容を充分ご理解いただき、まちづくり住民会議で描きました将来像を、住民協働で創りあげたまちづくりの提案として是非ご活用いただけますようここに提言いたします。

平成20年12月4日

市川三郷町都市計画マスタープランまちづくり住民会議
メンバー同



市川三郷町の地域区分

チーム カンカムス× 三珠地域

将来像

目標

豊かな自然
と田園に恵
まれて、快
適で元気に
暮らせる、
明るいまち

- ・農と田園を大切に
するまちづくり
- ・里山や芦川の豊かな
自然を育むまちづくり
- ・安全・安心で快適に暮
らせるまちづくり
- ・眺望と夜景を誇るまち
づくり
- ・人と人の交流が盛んな
活気あるまちづくり

地域まちづくりの 提案!!

課題と提案

自然環境

山、川、里の自然を守り活用する

- ①桜峠周辺の自然環境の再生
 - ・桜峠を核にした自然公園化
 - ・桜峠を中心に散策ルートづくり
 - ・里山の再生整備
- ②芦川の自然環境の保全と活用
 - ・芦川の活用方策を考える
 - ・新たなツアーを創出する
 - ・過疎や限界集落対策の充実

景観

良好な景観を守り、活かし、創る

- ①今の良好な景観を守る
 - ・芦川沿いの自然景観を守る
 - ・丘陵地や山地からの眺望や夜景を確保する
- ②新たな良い景観を創る
 - ・三珠支所周辺の桜を育て、拡げていく
 - ・桜を愛でる視点場づくり
 - ・景観を楽しめるルートづくりや場所づくり

土地利用

農を守りながら計画的に土地利用を進める

- ①農地を守る
 - ・農地を守ることが土地利用の根幹となる（活性化策との連携）
- ②計画的な土地利用
 - ・宅地化の潜在的需要を勘案しながら計画的に土地利用をコントロールする
- ③空地、未利用地の有効活用
 - ・大塚工業団地の工場誘致の推進
 - ・耕作放棄地や荒れた山林の有効活用

施設（基盤整備）

無駄のない計画立てた施設整備を進める

- ①土地利用方針に即した基盤整備
 - ・宅地化が進行する前に計画的な基盤整備
- ②施設の集約化と連携強化
 - ・公共施設や関連する施設の集約化
 - ・点的に施設を分散させないで極力連携を図る
- ③下水道整備の推進
 - ・下水道整備の推進
 - ・下水道への接続促進
- ④地域医療の充実
 - ・町立病院の存続
 - ・町だけでなく県や国に向けて声を上げていく

しくみ・実現に向けて

- ①計画を推進する
 - ・本マスタープランに基づいて着実にまちづくりを進める（お蔵入りにしない!）
- ②国や県と連携してまちづくりを進める
- ③行政サービスを低下させないように
- ④まちづくりの専任部署をつくる
- ⑤次の合併（仮）峡南市を視野に入れたまちづくり
- ⑥行政は財政力をつけ、住民は「なりわい」づくりをする

理念

今ある資源を活かし、住み続けられるよう、皆で知恵を出し合う

- ①骨格的な道路網の整備
 - ・大塚バイパスや国道140号と広域農道を結ぶ道路（縦みち）を整備する
 - ・（主）甲府市川三郷線の歩道拡幅
 - ・（主）笛吹市川三郷線の道路改良（危険箇所や急カーブなどの解消）
- ②生活道路の拡幅・改良
 - ・集落内道路の拡幅・改良
 - ・支所、小学校、特に保育所へのアクセス道路の拡幅・改良
- ③甲斐上野駅、芦川駅の利便性の向上
 - ・駅の無料駐車場の存続
 - ・駐車場・駐輪場の拡充
- ④リニア中央新幹線の駅誘致

体系的な道路・交通網の整備を進める

道路・交通

- ①集落内の道路改良
 - ・できるところから拡幅しながら新しい道をつくる
 - ・集落内の幅員の狭い道路は道路中心線から2mのセットバックを推進
- ②街灯・防犯灯の整備
- ③防災マップの作成と周知

安心・安全なまちづくり

防災・防犯

- ①地域のまとまりを大切にする
 - ・ゆるやかな自治活動を持続する
 - ・ふるさと意識の醸成
- ②祭りやイベントの継承
 - ・地域のお祭りの継承
 - ・新しいイベントづくりと継承（大塚人参祭りなど）
- ③地域の歴史・文化の再認識
 - ・お文珠さんの森と神楽の再認識

人の絆と地域文化でコミュニティを活性化

コミュニティ

- ①地域の基幹産業である農業の活性化
 - ・若者が参入するような農業政策を!
 - ・後継者の確保と育成
 - ・農産物のPRと販路の拡大
 - ・農産物のブランド化（大塚人参や甘々娘よりもさらに高級なブランド）
- ②地産地消のシステムづくり
 - ・商品とならない3割の農産物を地元で食べるシステムづくり
- ③地域の身近な店を地域ぐるみで維持する
- ④資源を活用した地域の活性化
 - ・空き家、耕作放棄地、放置山林等を活用して観光や地域の活性化
- ⑤町のPRを積極的に展開

地域資源を活かしながら農業と身近な店を元気に

活性化

大門チーム 市川地域

将来像

目標

歴史・文化を誇り、
地域の絆と
思いや리를育む
おだやかに
住み続けられるまち

- 生活基盤の整った快適な利便性の高いまちづくり
- 地域産業を大切に守り育むまちづくり
- 誰もが安心・安全な暮らしやすいまちづくり

方針・提案

中心街(商店街)

中心街を生き活きと!

- ①中心街の建て替え困難地域の解消(中北通り、古倉通りの交差点等)
- ②商店街の活性化推進
- ③一方通行の見直し改善
- ④休憩・スポットづくり(お年寄りのためにベンチ等)
- ⑤商店街音楽の工夫を!

土地利用

環境を壊さない!
計画的な土地利用

- ①計画的な土地利用の推進(農地の無秩序な宅地化等)
- ②良質な住宅地をつくる
- ③建て替え条件の緩和(細街路)
- ④農地の保全と支援策(耕作放棄地への対応)
- ⑤町分譲地への居住促進
- ⑥空き家対策

道路・交通

中心市街地の道路網の改善
と歩いて楽しいまちづくり

- ①歩いて楽しいまちづくり
 - ・南進道路は役場前線と同じではなく、歩行者を優先した生活道路(暮らしのみち)へ!
 - ・商店街通りのコミュニティ道路化
 - ・歩道の整備
- ②中心市街地の道路網の改善
 - ・北線通り一市街地幹線道路として改善・整備(歩道整備)
 - ・中央通り一部相互通行化(入口と出口の改善)
 - ・3線を結ぶ生活道路網の整備(つなげる)
 - ・建て替え困難密集地域の狭あい道路の改善
- ③(仮)黒沢バイパスの早期整備を!
(バイパス整備に併せた県道の生活道路化、黒沢地区のまちづくり)
- ④公共交通の充実
 - ・市川大門駅前広場の整備
 - ・無人駅の改善(市川本町駅)
 - ・身延線運行本数増加要請
 - ・コミュニティバスの充実
- ⑤通行危険箇所の改善(交差点、大雨時の通行止め等)
- ⑥新山梨環状道路へのアクセス整備

自然環境

自然環境豊かな
まちづくり

- ①豊かな自然の保全
- ②山地・森林の保全と維持管理の推進
- ③「水の都」を守り創造する
- ④四尾連湖の登山道づくり
- ⑤鳥獣害対策(熊、猪など)
- ⑥森の再生! 仕組みづくり(ボランティア育成など)

景観

眺望を活かし、歴史・文化を継承する風情を楽しむまちづくり

- ①緑豊かなまちづくりを進める
 - ・大樹・古木の保全
 - ・既存樹木を守る仕組みづくり(建替時の植樹義務等)
 - ・まちなかに緑を! 花いっぱいのみちづくり
- ②色彩計画・景観コントロールづくり
- ③眺望景観を守り活かす(高台からの風景等)
- ④河川・水辺を活かしたまちづくり
- ⑤「ひや」のまちなみを活かす景観づくり
- ⑥培われた歴史・文化の継承(祭り・伝統行事等)
- ⑦まちの成り立ち・営みが育んだ風景を活かす
- ・和紙の里、まちのTV館(映画館)、古くからの生業の場など
- ⑩歴史的建築物の保全
- ⑪何はなくとも百祭り!

理念 みんながみんなを知っている! 地域協力を惜しまない、この安心なつながりを大切に!

- ①四尾連湖の観光資源化
 - ・観光PR、魅力づくりなど
- ②魅力的な観光ルートづくり
 - ・碑林公園のイメージアップ
 - ・魅力的な資源を結ぶ観光ルートづくり
 - ・花火記念館の公開
- ③地域産業の活性化
 - ・和紙や花火産業、農業の活性化
 - ・3地域の地場産業の交流と連携
 - ・農業の担い手の育成(JA西八代担い手育成事業の普及)
 - ・働くまちから住むまちの均衡を守る
- ④定住・人口増加策の推進
 - ・地域コミュニティを支える若者の定住策
 - ・市川に住み続ける仕組みづくり
- ⑤就労の場の確保(地元で就労を)
- ⑥中山間地域の人口減少をくいとめる
 - ・山村空き家の有効活用
- ⑦身延線の恩恵を充分受ける活性化策の推進
 - ・身延線とバスを活用した観光、住み良さづくり
- ⑧活性化のための統合合併の検討(黒沢・増穂、中央市、甲府市)

- ①公園の整備
 - ・緑の多い公園整備(庁舎近隣など)
 - ・元気に遊べる身近な公園整備
- ②既存の公共施設の充実、有効利用
 - ・町営施設の有効活用
 - ・公共施設の利便性を高める(出張所機能等)
 - ・図書館の充実
 - ・近隣市町の文化施設等の有効活用
 - ・伝統ある市川高校の存続
- ③下水道負担率の軽減→産業への影響
- ④水路の浄化→農地への影響
- ⑤河川・水路暗渠化・蓋がけの改善

- 【防災】
- ①自然災害対策の推進
 - ②治水対策の推進
 - ③耐震補強の補助拡大
 - ④山間集落地の災害時孤立対策の強化
 - ⑤備蓄倉庫の整備
 - ⑥地域防災体制の強化
- 【防犯】
- ①「地域の目」による防犯体制の充実

- ①高齢者福祉の充実
 - ・老人ホーム、介護支援センター等施設の整備・充実
- ②子育て環境の充実
- ③誰でもトイレの整備
- ④町立病院の医療体制の強化
 - ・産婦人科、小児科の充実
- ⑤福祉ボランティアの育成

- ①地域コミュニティ・絆を大切に!
- ②公民館活動等への助成
- ③学校を中心とした地域活動の活性化
 - ・「育成会」の活用等
- ④子ども達の交流の場づくり、機会の確保

- しくみ
- 狭あい道路拡幅の残地処分の仕方の条件・手法の再検討
 - 効率的な公共工事の仕組みづくり
 - 地域産業を元気にし支える仕組みづくり
 - 既存施設の有効活用(お金をかけない)
 - まちづくり条例や地域まちづくり協定をつくる
 - 行政窓口の充実
 - 緑を増やす仕組みづくり(生誕時の植樹助成等)
 - まちづくりを話し合う場づくり
 - PR・情報発信の仕組み
 - ・町分譲地
 - ・休耕農地、空き家バンク
 - ・市民農園

地域まちづくりの提案!!

※朱文字は地域の大切な提案!!

地場産業が元気!
明るいまちづくり

観光・活性化

快適・利便性の高い
住みやすいまちづくり

生活環境

頼りになる安心・
安全のまちづくり

防災・防犯

大人も子どもも元気な
思いやりあるまちづくり

福祉

ひやを介した絆を
大切にするまちづくり

地域コミュニティ

◆情報・提案マップ
大門チーム（市川地域）

・商店街の活性化推進、商店街通りのコミュニティ道路化
・中心街の建替困難地域の解消
・狭あい道路の改善

新山梨環状道路へのアクセス整備

幹線道路として改善・整備（歩道整備）

市川高校の存続

駅前広場の整備

三線を結ぶ生活道路網の整備

一方通行の見直し、一部相互通行化

南進道路は歩行者優先の生活道路へ

無人駅の改善

碑林公園のイメージアップ

危険な交差点の改善

大雨時通行止の改善

・豊かな自然の保全
・森林の保全と維持管理の推進

黒沢バイパスの整備に併せた黒沢地区のまちづくり

(仮)黒沢バイパスの早期整備

四尾連湖の観光資源化

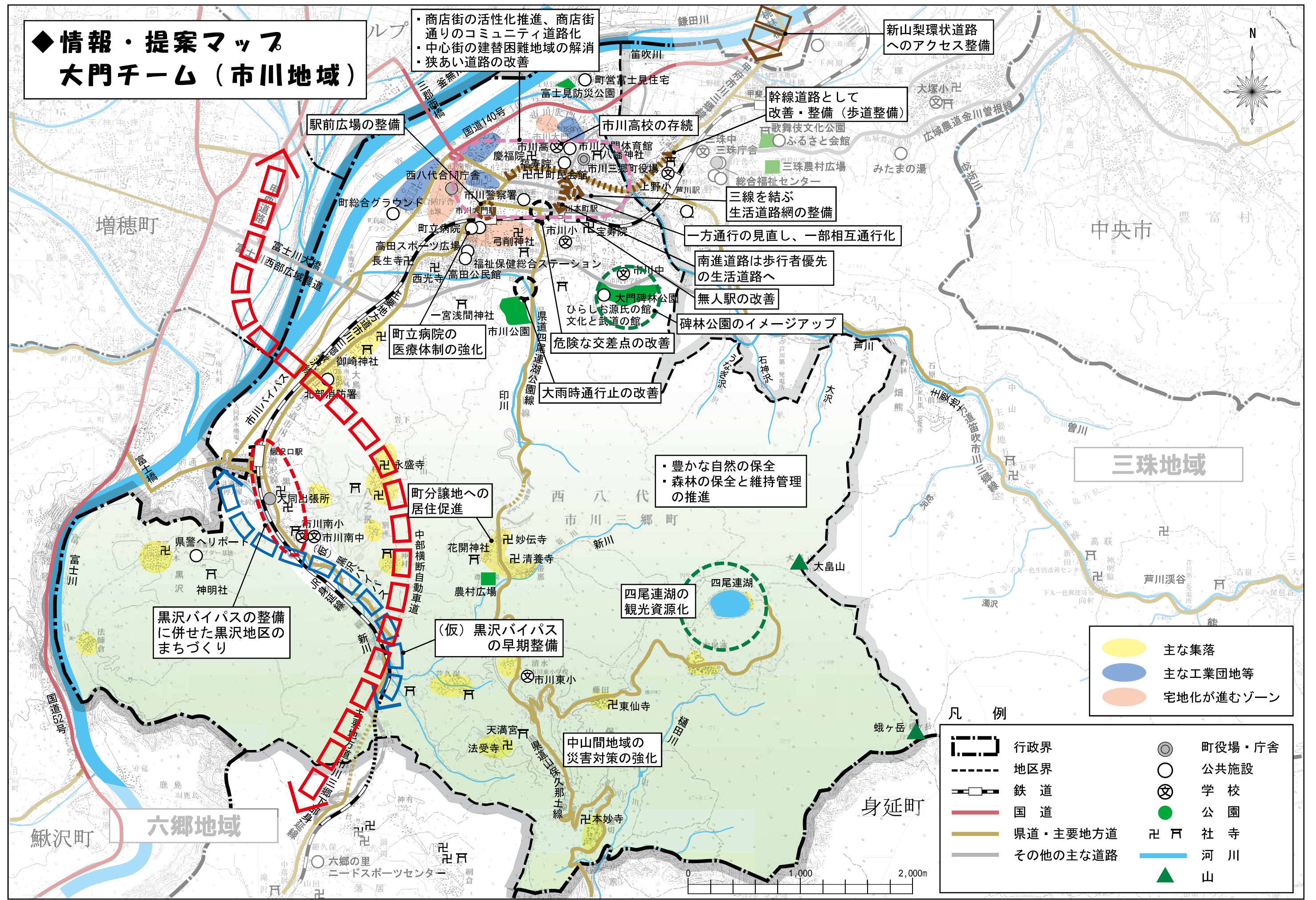
中山間地域の災害対策の強化

三珠地域

六郷地域

- 凡例
- 主な集落
 - 主な工業団地等
 - 宅地化が進むゾーン

- 行政界
- 地区界
- 鉄道
- 国道
- 県道・主要地方道
- その他の主な道路
- 町役場・庁舎
- 公共施設
- 学校
- 公園
- 社寺
- 河川
- 山



チームブリッジ 六郷地域

将来像

地域の特色を守りながら、皆で助け合う子育て世代にやさしい、人が住み続けられるまち

目標

- 子育て環境の整ったまちづくり
- 若者が魅力を感じるまちづくり
- 子供を増やすまちづくり
- 美しい環境を次代に残すまちづくり
- ICを活かした地域が元気になるまちづくり

地域まちづくりの提案!!

課題と提案

道路・公共交通

安心して使いやすい交通環境づくり

- ・ 県道の拡幅整備
- ・ 歩行者優先のみちづくり
- ・ バリアフリー対応の歩道整備（車椅子等）
- ・ JR 身延線の継続と運行強化（運行本数の増加、鯉沢駅止まりを甲斐岩間駅まで）
- ・ 甲斐岩間駅東口駅前広場の整備
- ・ バス利便性の向上（富士見ふれあい公園方面、町立病院、役場方面運行バスの導入）
- ・ 周辺市町村の施設へのアクセス改善

活性化

地域資源を活用しながら地域で活性化

- ・ 人口減少対策の推進
- ・ 地産・地消と地域の特産品づくり（山羊の育成、炭焼き奨励、いのしし牧場、猪・鹿肉の産業化等）
- ・ 地域資源を活用した活性化の推進（温泉、富士川、月見橋、川供養、灯籠流し、舟運、山道ハイウェイ、桜の里）
- ・ 観光振興
- ・ 観光案内窓口の設置
- ・ ボランティア・ガイドの育成
- ・ 地場産業の活性化

土地利用

地域らしさを守りながら有効に土地利用

- ・ 土地の有効利用
- ・ 農地の活用（休耕地、不耕作地）
- ・ 空家の有効活用（若い人に空家に住んでもらう）
- ・ 住民参加によるIC予定地周辺の土地利用構想の作成

生活基盤・施設

必要なものが身近にある利便性の高いまちづくり

- ・ 歩いて楽しいみちづくり（ベンチの設置、植栽・植樹等）
- ・ 街灯の整備
- ・ 利便性の高いまちづくり（本屋等）
- ・ スポーツ広場の整備（少年用芝グラウンド（甲斐岩間駅の東））
- ・ おいしい水の供給
- ・ 空き施設の有効活用（旧議場など）
- ・ 防災に対する意識啓発
- ・ 災害時の備えの充実

実現に向けて

- ボランティアグループの育成・支援
- 住民主体による施設の運営・管理
- まちづくりや計画について地域住民が話し合う場づくり

理念

人情・出会い・人づくり

- ・ 美しい環境、豊かな自然を大切にする（カタクリ、ホタル、鳥の鳴き声、きれいな空気）
- ・ エコエネルギー活用をまちおこし
- ・ 太陽光・風力発電のまちづくり
- ・ 山に住む
- ・ 資源ゴミの回収方法の改善
- ・ 里山の整備

- ・ 散策コースの整備
- ・ 散策コースのマップづくり
- ・ 民俗資料・文化財を大切に守る
- ・ 空家や空き施設を活用して民俗資料を展示・保存する。
- ・ 印章記念館「十鐘山房印章」の活用

- ・ 子育て支援の充実
- ・ 高齢者の子育て参加
- ・ 地域医療の充実（小児科・産婦人科の設置、診療時間の充実）
- ・ 総合病院（町立病院・鯉沢病院など）へのアクセス改善
- ・ 老人ホームの設置充実
- ・ 公民館活動の充実（高齢者の積極参加等）
- ・ 健康プログラムの推進（体操等）

- ・ 地域コミュニティの交流を維持・継承する
- ・ 高齢者が楽しむ場の確保
- ・ 映画上映会の開催（親子一緒に）

課題と提案

自然・環境

自然環境を大切にしながら活用するまちづくり

景観（歴史・文化）

歴史文化資源を皆に知ってもらうまちづくり

福祉

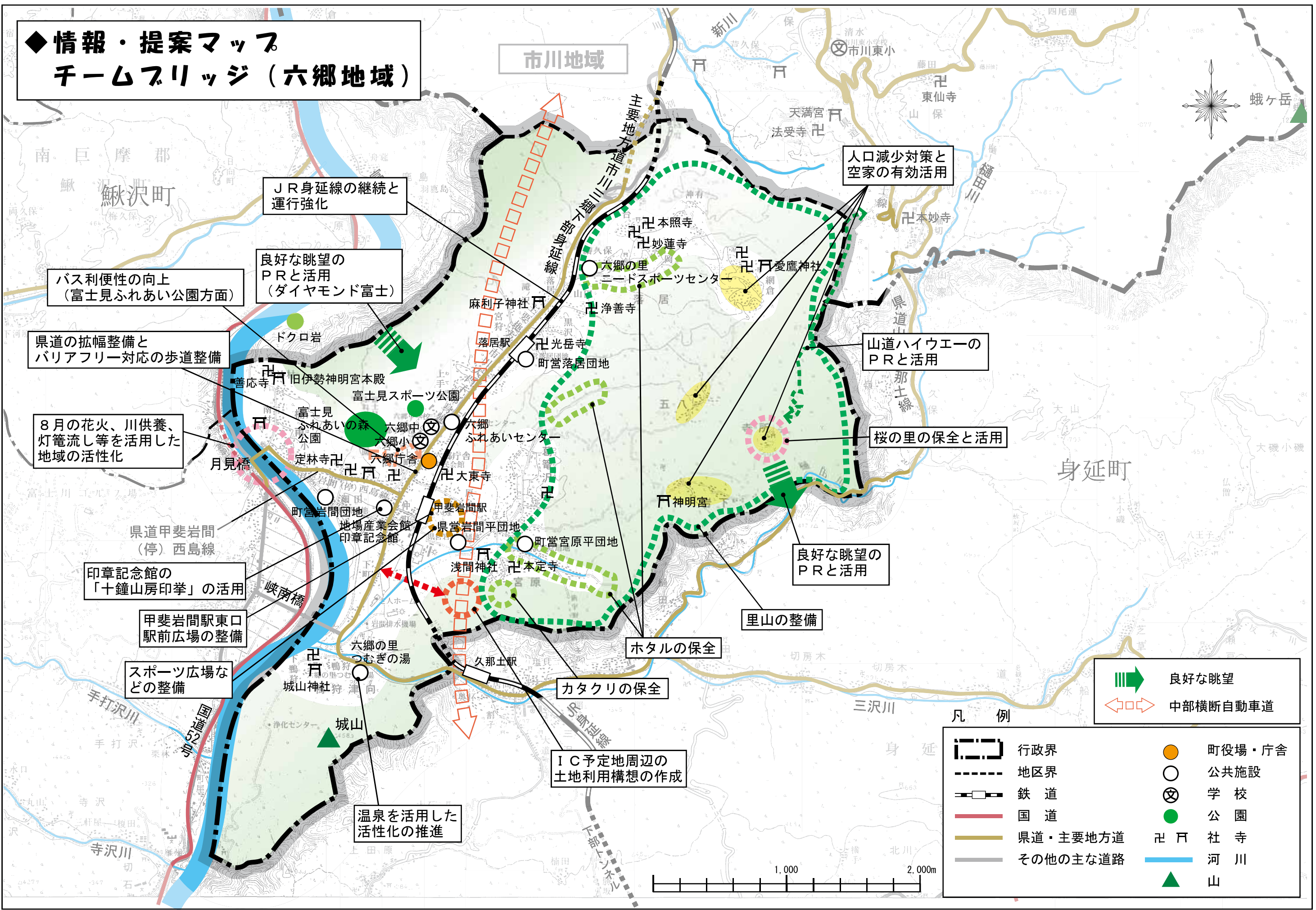
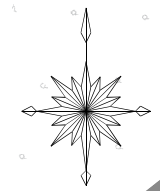
子供もお年寄りも安心なやさしいまちづくり

コミュニティ

交流が活発なあたたかいまちづくり

◆情報・提案マップ チームフリッジ（六郷地域）

市川地域



バス利便性の向上
(富士見ふれあい公園方面)

JR身延線の継続と
運行強化

県道の拡幅整備と
バリアフリー対応の歩道整備

良好な眺望の
PRと活用
(ダイヤモンド富士)

8月の花火、川供養、
灯籠流し等を活用した
地域の活性化

県道甲斐岩間
(停)西島線

富士見ふれあいの森
公園

印章記念館の
「十鐘山房印拵」の活用

町営岩間団地

甲斐岩間駅東口
駅前広場の整備

町営宮原平団地

スポーツ広場な
どの整備

六郷の里
つむぎの湯

温泉を活用した
活性化の推進

麻利子神社
落居駅

町営落居団地

町営岩間平団地

町営宮原平団地

浅間神社

久那土駅

カタクリの保全

IC予定地周辺の
土地利用構想の作成

人口減少対策と
空家の有効活用

山道ハイウエーの
PRと活用

桜の里の保全と活用

良好な眺望の
PRと活用

里山の整備

ホテルの保全

ホタルの保全

カタクリの保全

IC予定地周辺の
土地利用構想の作成

人口減少対策と
空家の有効活用

山道ハイウエーの
PRと活用

桜の里の保全と活用

良好な眺望の
PRと活用

里山の整備

ホテルの保全

ホタルの保全

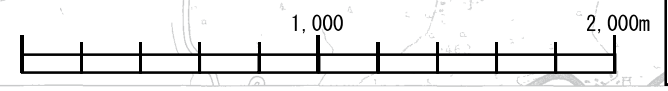
カタクリの保全

IC予定地周辺の
土地利用構想の作成

良好な眺望
中部横断自動車道

凡例

	行政界		町役場・庁舎
	地区界		公共施設
	鉄道		学校
	国道		公園
	県道・主要地方道		社寺
	その他の主な道路		河川
			山



まちづくり住民会議の経過

第1回 H20年6月11日(水)午後7時30分～9時30分

第1部 まちづくり住民会議ガイダンス

都市計画マスタープランとは
ワークショップガイダンス

第2部 地域別ワークショップ

テーマ：まちの将来をイメージしよう！
地域別グループワーク



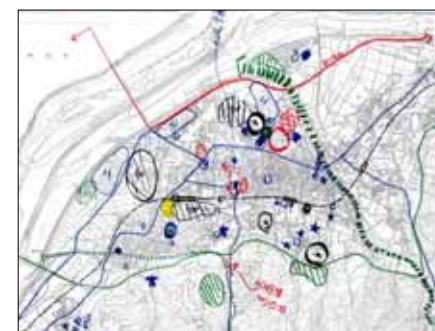
第2回 H20年7月25日(金)午後7時30分～9時30分

第1部 住民アンケート調査結果について

アンケート調査結果報告 など

第2部 地域別ワークショップ

テーマ：地域の特性を再発見し課題を共有しよう！
地域特性の情報マップづくり
現状把握と課題の共有



第3回 H20年9月2日(火)午後7時30分～9時30分

地域別ワークショップ

テーマ：地域まちづくりの方向性を協議しよう！
まちづくりを考える視点について
まちづくりフィッシュボーンを描いてみよう
情報・提案マップの更新



第4回 H20年10月14日(火)午後7時30分～9時30分

地域別ワークショップ

テーマ：具体的な提案を話し合い全体を整理しよう！
第3回提案体系の再確認
まちづくりフィッシュボーン全体の整理
情報・提案マップの更新



H20年11月26日(水)午後7時30分～9時30分
提案書提出準備会

H20年12月4日(木)午後7時30分～8時30分
提案書提出と意見交換

